

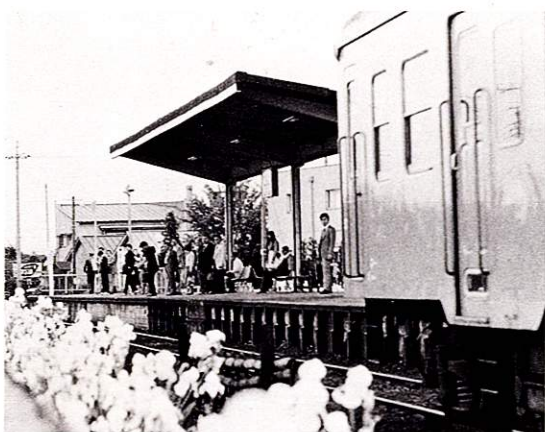
八王子、立川、青梅という古くからの商業都市を結ぶ三角形の中央にあって、奥多摩街道、五日市街道などの交差する交通の要衝として栄えた福生は、今も昔も西多摩の表玄関として独自の発展をとげています。

青梅線、八高線、五日市線の 走るまち。

東京へ直通なら56分

多摩川の東北にひろがる緑と水のまち福生は、東京から約1時間という絶好の立地条件のため、人口が増え続けてきましたが、ようやく最近になって鈍化の傾向をみせています。

都心から約40km、南は昭島市、東は立川市、北端は瑞穂町、そして北西は羽村町に接し、東西3.6km、南北4.5kmの古い伝統のまちです。面積は10.41km²、人口は現在、約5万人弱を数え、首都圏の住宅都市、西多摩の商業都市にふさわしく、市内には国鉄青梅線・五日市線・八高線が走り、青梅線の福生駅、牛浜駅、五日市線の熊川駅、八高線の東福生駅の4駅があり、立川・東京・八王子方面へのパイプ役となっています。



東福生駅

近年、都心部への通勤・通学、また市内への通勤者が増えており、各駅とも朝夕のラッシュ時には相当の混雑がみられます。

バス網も、西東京・立川バスが乗り入れ、秋川市をはじめ周辺都市の住民の“足”となり、国鉄につなぐ大きな役割をはたしています。

国道16号線、奥多摩・五日市街道を 中心に整う道路網体系

躍進いちじるしい市のまちづくりの基礎になっているのが、道路網の整備。市の主要幹線道路は、国道16号線、主要都道立川―青梅線（奥多摩街道）並びに杉並―五日市線（五日市街道）および都市計画道路があり、これを中心に市道が網の目ようにはりめぐらされています。



熊川駅

五日市街道は、江戸時代には五日市―平井―二宮―牛浜―砂川―新宿を結ぶ吉祥寺街道として名高く、牛浜などは、この街道に沿って集落が発達しました。また、奥多摩街道も古くは八王子道と呼ばれていたもので、江戸時代には玉川上水沿いに走っていました。



奥多摩・五日市両街道の交差点

この市内で交差している五日市・奥多摩両街道は、それぞれ立川・小金井を通じて都区内道と結び、本市を西多摩の表玄関に押しあげる重要な役割を果たしています。

福生駅

FUSSA STATION

クリーン福生

みなさん、ご協力ください

製長

昨日の交通事故

警視庁管内 福生署管内

死亡 0 KILLED 死亡 0

負傷 10 負傷 4

福生ライオンズクラブ

タクシ
ーのりば

友田